

# 北出ひまわりだより

病児・病後児保育室ひまわり 2026年 5月

春の風が心地よく、爽やかな気分になれる5月。しかし、体や心に疲れが出て怪我をしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。規則正しい生活をして元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう。

## 病児・病後児保育室 ひまわり施設紹介

入口すぐのエレベーターにて2階へお越しください。

隔離保育を必要とするお子様一人ひとり、個室で過ごすことが出来ます。

4月の利用状況 合計 45名  
●上気道炎 9名 ●気管支炎 3名 ●感染性胃腸炎 11名  
●喘息 3名 ●溶連菌 9名 ●インフルエンザ B 6名  
●アデノウイルス 3名 ●下痢症 1名

保育室外観



入口



保育室



## 5月のイヤイヤ期

5月は、4月からの環境の変化などにより疲れが溜まり、寝られない、

起きられない、食欲がない、イライラする、無気力などの症状が見られることがあります。

### 5月のイヤイヤ期の脱出方法は？

- のんびりお風呂に入って 心と体の疲れを取る
- たくさん体を動かして元気に遊ぶ
- 早寝早起き、睡眠時間をしっかり摂る
- 3色しっかり食べる

そして、大好きムギュー♡は  
効果絶大♡です。

## 溶連菌（溶血性連鎖球菌）ってなに？

溶連菌という細菌によって、かぜ症候群と呼ばれる上気道感染症や皮膚の化膿を引き起こす感染症です。主に、小児に多く見られますが、大人にも見られるため注意が必要です。

★潜伏期間・感染経路・・・潜伏期間は2日～5日で、感染経路は『飛沫感染』と『接触感染』です。手洗いやうがいの徹底・アルコール消毒に加えて、飛沫感染を予防するためのマスクの着用をすることで感染拡大を予防することができます。

★出席停止のめやす・・・適切な抗菌薬による治療開始後24時間以降かつ解熱後。

★主な症状・・・発熱38℃以上、のどの痛み(喉の奥に白い膿がみられることも)、リンパ節の腫れ、倦怠感、舌の表面に赤いぶつぶつ、時々吐き気を伴うこともある。

★治療方法・・・細菌性の感染症である為、抗菌薬による治療が有効です。

### ★溶連菌の怖いところは合併症です★

肺炎や髄膜炎・敗血症などの重症化や、リウマチ熱・急性糸球体腎炎などの感染症とは異なる合併症がでることもあります。特に「リウマチ熱」「急性糸球体腎炎」は、溶連菌特有であり注意が必要な合併症です。合併症予防の為に、抗菌薬を飲みきることが大切です。

ネット予約の名称が、4月より「あずかるこちゃん」から「テオテ」に変更になります。サービス名変更に伴う、

利用者様側での手続きは不要となっています。

TeOTe 病児保育

